

全3回の「とよあけ未来カイギ」が終了しました！

～ 第3回 とよあけ未来カイギ 開催レポート ～

2024年11月9日(土)9時半～正午、豊明市役所にて第3回「とよあけ未来カイギ」を開催しました。
この会議は、将来のまちづくりの方針を定める第6次総合計画策定にあたり、豊明市のまちづくりを市民の皆さんと一緒に考える機会として、2024年9月から11月にかけて全3回開催しました。最後となる第3回は、豊明市の「めざすまちの姿」や「私のまちづくり宣言」等について、意見交換を行いました。

以下、第3回の様子をご紹介します。

■第3回は22人が参加！幅広い世代でディスカッション

今回は22名の方にご参加いただきました。今回も親子連れでの参加をはじめ、10代から80代までの幅広いメンバーで4つのグループに分かれて意見を出し合いました。

冒頭には、市長からあいさつがあり、「みなさまが議論している内容は総合計画の策定に役立てるだけでなく、来年度の予算に関わる可能性もある。私のまちづくり宣言も含め言い残すことのないように思い切ったことをおっしゃっていただきたい」というコメントがありました。

第2回に引き続き、めざすまちの姿を検討するため、施策体系案の検討経過とワークの進め方について事務局から説明しました。

第3回では、「住みやすさ分野」と「賑わい分野」についてめざすまちの姿を考えました。以下、出された意見をご紹介します。



■めざすまちの姿を考えよう！【住みやすさ 分野】

【取組アイデア】

グループ	意見概要(抜粋)
A	○ バスの見直しやアプリの活用など外出しやすくなる取り組みをする ○ ごみの分類方法を多言語で動画配信する
B	○ 新しく役員になる人にスムーズな引継ぎをするために、町内会の運営方法を見直す ○ 田植え体験や耕作前にどろんこサッカーなどをして、資源の活用と耕作を知る機会をつくる
C	○ スタンプラリーやジョギングしながらごみ拾い(プロギング)をする公園ツアーを実施 ○ 市民から危ない場所の写真を集めるプラットフォームをつくり、市は集まった写真を見て対応していく
D	○ 企業との協賛で防災グッズをつくり市民に配布する ○ 中高生の居場所や遊ぶ場所(スポーツができる)をつくる

【めざすまちの姿(キーワード・抜粋)】

- ◇ 周りに関心を持ち、お互いを尊重する
- ◇ 人同士をつなぐ、統率できる地域リーダーの育成
- ◇ 花の街としてもっと花を増やす
- ◇ 若者、子育て世代が住みやすいまち



■めざすまちの姿を考えよう！【賑わい 分野】

【取組アイデア】

グループ	意見概要(抜粋)
A	○ 前後駅前広場にくつろぐ空間があり、パルネスと連携しながらマルシェや演奏会などをする ○ 農業をやりたい人が勉強するための農業支援セミナーを開催する
B	○ 桶狭間古戦場伝説地や大脇の梯子獅子など歴史や文化のアピールコンテストを開催し、若者にも知ってもらう ○ 地産地消、雇用、農地の活用、地域のつながりなど IT を活用して持続可能な稼げる農業システムをつくる
C	○ 省スペースでできる業者など、中小企業の活性化を図る ○ 学生主導でアニメや漫画とコラボし歴史フェスを開催する
D	○ 新たな観光地を生み出すよりは、他の地域からも「豊明に住みたい」と思えるようなまちへ ○ 農業をやりたい若い人が参入しやすくなるためのマッチングシステムをつくり農地を保全し活用する

【めざすまちの姿(キーワード・抜粋)】

- ◇ 市民が楽しみながら関わる、市内の人にもっと知ってもらう
- ◇ 市内の人でも知らない人も多い、魅力をもっとアピール
- ◇ 遊んで学べる農業
- ◇ 立ち寄れる施設(店)を増やし、住みやすく便利なまちに



■私のまちづくり宣言

最後に、とよあけ未来カイギに参加した方々が、今後の豊明市のまちづくりに向けて頑張りたいことを「私のまちづくり宣言」として発表しました。

参加者からは、「老若男女ご縁でつながりながら行動していきます!」、「ボランティア活動を頑張ります」、「学生としてこの町を楽しむ」、「地域農業を守る。伝統文化を守る」といった個々人のご経験や生活に基づく視点から、豊明市の未来が明るくなるような宣言をたくさんいただきました。



■みんなで記念撮影！

閉会にあたり、市長からご参加いただいた皆さんにお礼を申し上げ、引き続き市政へのご参加・ご協力をお願いしました。

最後に、みんなで記念撮影を行いました。改めて、「とよあけ未来カイギ」にご参加・ご協力いただいた皆さんには厚く御礼申し上げます。

